

滝上町外国語指導助手

Jordy's コーナー

昨年咲いていたはずの桜は、まだ咲いていませんでした。同じように歩いてお遍路を行っている人が結構たくさんいてびっくりしましたが、日本人はバスや車でお寺を回る人が多く、歩いている人の内、半分以上が日本人で半分は外国人といったところでした。外国からの観光客が、結構歩いて回っていることにちょっとびっくりしました。

徳島では森や山の中、多くの場所へ行きました。本当にきれいな場所が多く、たくさんの動物にも出会いました。森を歩いているときに野生の猿を見かけた時は、微動だにしない様子が森の光景と重なりとても美しいと思いました。



徳島県から高知県へ移って、高知県は海に面しているお寺が多く、海沿いを歩くことが多かったです。高知県ではお遍路の最中に、歩くコースは違うけれど同じお寺で同じ人と出会うことが沢山あって、お遍路友達を作る事ができました。皆さんとても気さくで、面白い人が多く、一人旅ではあったけれど、先々で会う人との旅路もまた楽しかったです。四国の人々はとてもフレンドリーで、たくさんの方が話しかけてきてくれたり、どこから来たのか尋ねてくれたりします。四国の方は外国人が多くなった事に驚いているようで、たぶんお遍路に来た外国人が四国でとても良い思い出をもったと世界中に広めているのでしょうか、それを見て行ってみたいと思う人が増えているのではないのでしょうか？

最後に今回は第29番目の国分寺まで回ることができました。今回の旅は大変なこともあったけれど日本の歴史を学び、自分の心や体と対話する素敵な時間でした。次回は入念に準備して、88のお寺を回りきるため、絶対また来たいと思います。お遍路は歩かずとも楽しめます。車で回ったり、バスツアーに参加するのも十分良い経験になりますのでお勧めですよ！

〈写真は上：第27番目 神峯寺 下：第28番目 大日寺〉

ひまわりの種を愛でて、種を福島へ

3・11の東日本大震災で福島のNPOシャロームが作業所でひまわりを育て、種を取り、油をつくる作業をしていましたが、それができなくなり、全国から代わりにひまわりの種を育てて種を送る「ひまわりプロジェクト」を始め、今も広がっています。

滝上でも数人のひまわりプロジェクトの会員と学校の先生方の協力を得て、子ども達が写真とメッセージを添えて育てた種を送り、秋にはひまわり感謝祭に「北の大地より」というタイトルでパネルが展示されました。感謝のお手紙が届くなど、とても喜ばれて交流を続けてきました。

今年も種まきの時期となりましたが、メンバーの高齢化や人手不足で今までと同じ活動をするのが難しくなっています。賛同して下さる方に協力していただきたいと思います。

具体的には

① 自分でひまわりを育て、種を取る（プランター一つ、花壇や畑の隅からでもできます。）

② 二区のトンタンファームの一角にある畑で、種まき（5月頃）、草とり（お手すきの時）、種の収穫（9月〜10月）のお手伝い

できる範囲のご参加で結構ですので協力して頂ける方はご連絡下さい。

連絡先 菅野 三千代 0158-292405

徳村 杜紀子 090-5957-2694